

日本学生氷上競技選手権

スピード スケート 総合で2位

1月5日から9日まで、3部門(スピード、アイスホッケー、フィギュア)で熱戦が展開された。スピード部門の男子総合で2位となった。



▲ 1500mを制した近藤

【スピード部門】柳町ス
スピードスケート場)前回
大会では各種目で専大勢
が優勝を独占したが、今
年はいま一歩振るわず、
スピード部門総合連覇と
はならなかった。



▲ ゲームキャプテンの塚田
佐京(法4・長野工高)

もにランキング1位(第
3戦終了時点)。第4戦
以降も期待がかかる。
1万以内では土屋良輔
(経営2・婦恋高)が2
位と優勝に一步届かなか
った。「しっかりとレ
ースができた。結果の出
ない時期もあったが、心
に余裕を持つことであ
るな面から見られるよ
うになった」と語った。
その他の入賞は次のと
おり。▽2000m以降リ
ー(青木唯人(経営3・

日本製紙アイスアリーナ
ほか)1月6日に行われ
た1回戦で専大は関西大
と対戦。先制点を奪う
も、関西大の猛攻を受け
4失点。何度もチャン
スを作るが生かし切れず、
1-4で試合を終えた。
先制点を決めた東山哲
士(法2・北海高)は「互
角に戦えた。結果的に負
けたが、自分たちのプレ
ーができたので悔いはな
い」と語った。
新年度から主将となる
武田直道(法3・北海
高)は「1年間の成果は
発揮できたが、入れ替え
戦もインカレも結果がつ
いてこなかった。足りな
かった部分を見つめ直
し、改善してグループA
復帰を目指す」と目標を
語った。

長野高)池田崇将(経
営2・白樺学園高)、今
野明星(商2・池田高)、
近藤)3位▽チームパ
シュート(土屋、小川翔
也(文2・池田高)、松
井宏佑(経営4・駒大附
苦小牧高)3位▽1
500m小坂龍(商3
・白樺学園高)6位▽
5000m土屋4位
(斉藤葵・商1)写真も
関西大に敗れる
アイスホッケー部門
写真も)

ユニバーシアード冬季大会 石川 クロカンに出場 リレーで5位入賞

1月24日から2月1日
まで開催された第27回ユ
ニバーシアード冬季競技
大会(スロバキア・スト
ラスケブレノなど)に、
石川謙太郎(経営3・旭
川大学高)がスキー・ク
ロスカントリ日本代表
として出場。男子リレー
4×7.5mでチームの
5位入賞に貢献した。
大会に向け「初出場だ
が、ワールドカップなど
で、自信を持って試合に
臨みたい。メダル獲得を
狙っていく」と意気込ん
でいた石川だが、スプリ
ント競技の男子1.6m
フリーでは全体32位で予
選敗退。同10mクラシカ
ル決勝では、25分26秒3
で最終順位は25位と、初
出場の重圧からか個人競
技では結果を残せなかつ
た。
石川は「今大会は自分
の目標に全く届かなかつ
た」と振り返った。しか
し、全日本学生選手権の
クロスカントリ競技
(2月24日、3月2日、長
野県野沢温泉スキー場)
に向けて、「今季は自分
で納得のいく試合ができ
ずに苦しんでいるが、優
越を自指して頑張ってい
きたい」と気持ちを切り
替え決意を新たにした。
またスキー部OBの清
水亜久里さん(平26商)
がノルディックスキー複
合に出場。団体では銀メ
ダルを獲得したが、3連
覇の期待がかかった個人
競技では10位だった。
(阿部秀祐・文2)

国民体育大会冬季大会

専大勢が健闘

リレー
青木が2位

1月28日から2月1日
まで、第70回国民体育大
会冬季大会(スケート競
技・アイスホッケー競
技)が群馬県で開催さ
れ、多数の専大生が各県
の代表として健闘した。
スピード種目(伊香保
スケートリンク)では、
青木唯人が第2走者を務
めた長野県が2000m以
りレレーで2位となった。
青木は好スタートを切
った中村健斗(日本電産
サンキョー)から1位で
バトンを受け取ったが、
少年男子1000mの大
会記録保持者である三輪
準也(法大・千葉県代
表)にトップを奪われ
た。その後、長野県代表
は力走して差を縮める
も、千葉県代表のチーム
ワークの前に一歩及ばな
っている。
その他の入賞者は次の
とおり。
・スピードスケート
【男子1000m】池田
崇将(神奈川県代表) 6
位【男子2000m】リ
レー)神奈川県代表(小
坂、池田)6位
・アイスホッケー
宮城県代表(高木飛翔(法
大・東北高)、三浦真一
朗(法2・東北高))5
位
(三嶋球里衣・経営1)

卓球・全日本選手権

混合 ダブルス 田添が3位

全日本卓球選手権が1
月12日から18日まで東京
体育館で行われ、田添健
汰(商1・希望が丘高)
が混合ダブルスで3位に
輝いた。
昨年の同大会でもペア
を組んだ前田美優(希望
が丘高)とのコンビで、
苦しみながらもトーナメ
ントを勝ち進んだ。準々
決勝は3-1で勝利。迎
えた準決勝では今大会で
優勝した石川佳純(全
農)・吉村真晴(愛知工
大)ペアと対戦。力の差
をみせつけられストレ
ートで敗れたが、昨年のベ
スト16から大きな躍進と
なった。
田添は「最低でもメダ
ルは取りたかったのでよ
かった。前田選手に助け
られた部分も大きい」と
話し、「2月からはスウ
エーデンのプロリーグへ
参戦するので力をつけて
いきたい。次のシーズ
ンは関東学生リーグ戦で優
勝を目指したい」と力強
く語った。
また、女子ダブルスで
堀優美(商1・慶誠高)
がベスト16、男子シング
ルスで松浦佑紀(経営3
・武田高)がベスト32とな
った。(阿部理志・文2)

GK 浦和レッズ内定



▲ 左足からの正確なキックが魅力
撮影・古谷

サッカー部 GK福島春
樹(法3・静岡学園高)の
来季からのJ1浦和レッ
ズ登録のままJリーグ公
式戦に出場可能となつ
た。関東大学リーグ戦5
連覇を目指す今シーズン
も目が離せない。

専大スポーツ

No.347

大会結果 予定は体育会ホームページ 専大ホームページ スポーツからアクセスで確認ください
専大スポーツ編集部 web(http://sensupo.com) 大会結果を配信いたします



▲ 長野県代表として健闘した青木=
撮影・斉藤

- ◇アーチエリー部
- ▽全日本室内選手権
2月14、15日(熊本県宇
土市民体育館)
- ◇スキー部
- ▽全日本学生選手権
2月24日~3月2日(長
野県野沢温泉村)
- ▽全日本選手権クロスカ
ントリ競技
3月15、21日(北海道音
威子府)

SPORTS カレンダー

国際大会 出場選手